

わたし 議会だより



復興マラソン 秋晴れのなかを走るランナーと応援する子どもたち



9月定例会

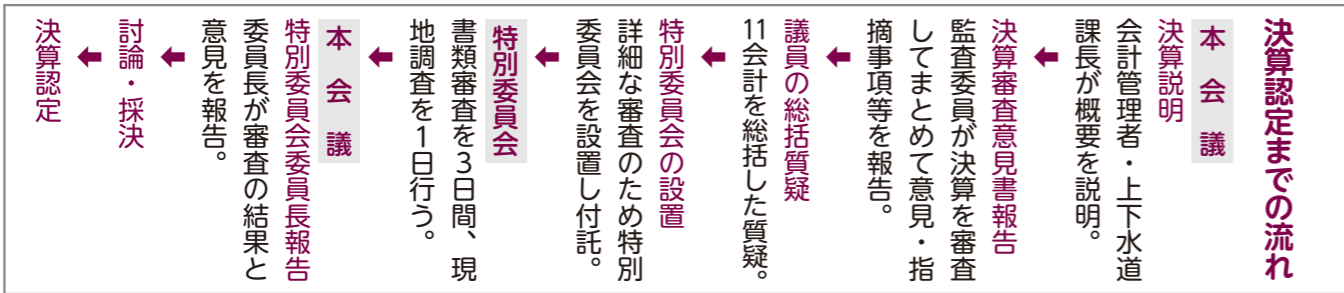
平成28年度決算 総額293億円を認定	2
町政のここが聞きたい(10人が一般質問)	10
委員会調査報告	22



9月定例会の様子

平成28年度 各種会計決算

総額293億円



第13回巨理町議会9月定例会を9月1日から9月19日までの19日間の会期で開き、平成29年度一般会計補正予算など、34議案を審議しました。

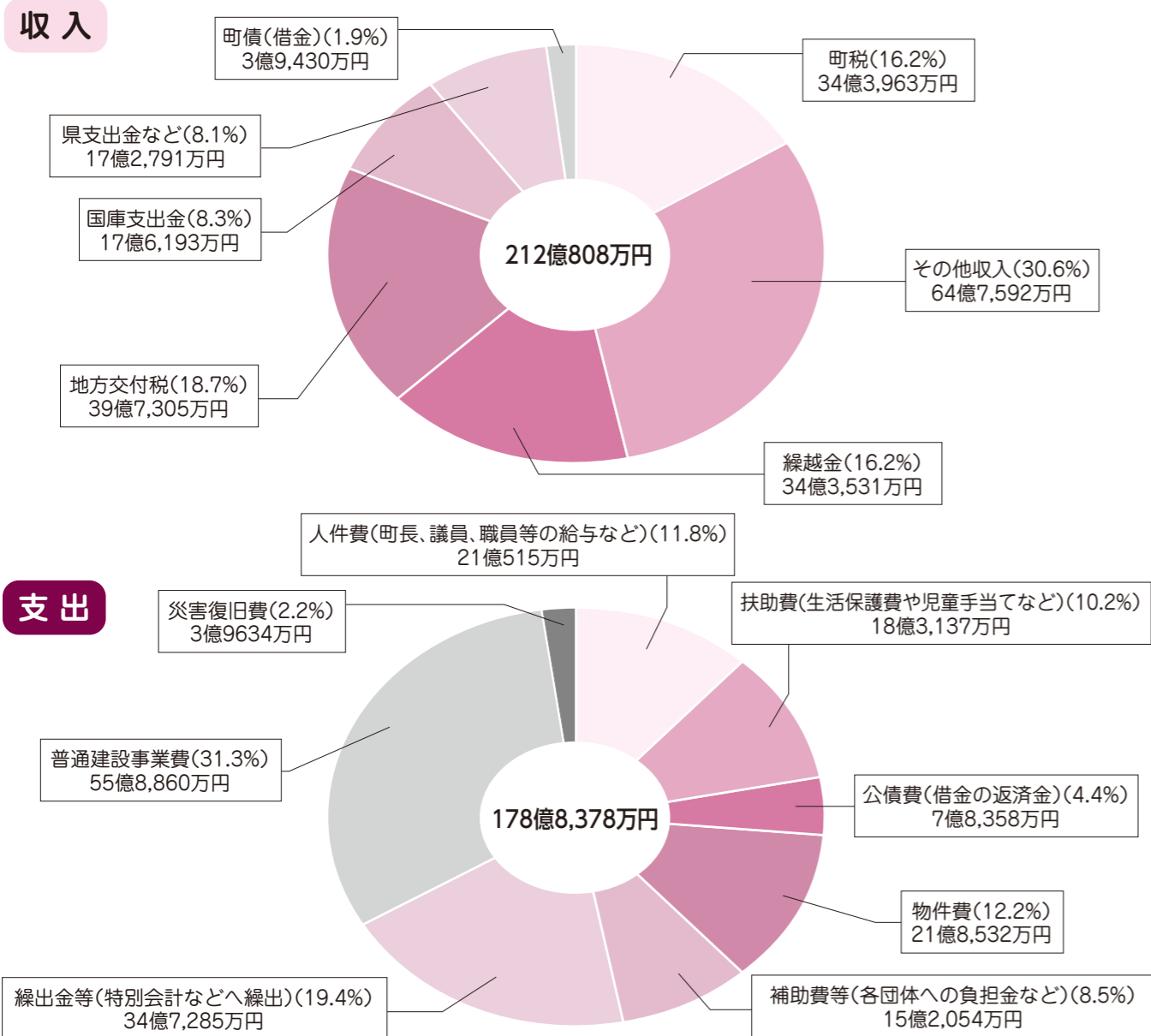
また9月定例会では、決算審査特別委員会を設置し、平成28年度一般会計決算など11件の決算を4日間かけて審査し認定しました。

平成28年度会計別決算額表

(単位：万円)

会計名	歳入総額	歳出総額	差引額
一般会計	2,120,808	1,788,378	332,430
特別会計			
国民健康保険	471,382	448,666	22,716
奨学資金貸付	979	969	10
公共下水道事業	231,649	221,173	10,476
土地取得	508	505	3
介護保険	282,953	276,345	6,608
介護認定審査会	587	587	0
わたり温泉鳥の海	17,390	9,576	7,814
後期高齢者医療	30,482	30,434	48
工業用地等造成事業	16,366	16,307	59
企業会計			
水道事業			
・収益的収支	97,254	80,083	17,171
・資本的収支	26,719	53,767	▲27,048

平成28年度 一般会計決算額



審査意見書



代表監査委員
澤井俊一氏

平成28年度の一般会計並びに特別会計決算審査については、いずれも関係法令に基づいて作成され、計数等も諸帳簿と正確に符合しており、予算の執行及び事務処理についてもおおむね適正、かつ効率的に執行されているものと認めました。

一般会計の決算状況では、歳入歳出ともに前年度を下回っておりますが、依然として震災前の財政規模を上回る状態が続いております。

復興の早期完遂が最優先課題の中、新庁舎及び保健福祉センターの早期建設、公共施設の老朽化対策など、多額の財源を必要とすることが見込まれますが、国による財政措置は減少傾向にあり、町財政における財源確保は厳しい状況が続くものと考えられます。

引き続き未収金発生等の未然防止と適切な債権回収策を講じ、収入未済額の縮減に努め、不納欠損の判断に

当たっては、慎重かつ厳正な対応を望むとともに、より一層の効果的な財政運営及び自主財源の確保に努められたい。

また、予算執行においても常に適正性を厳守し、社会情勢の変化を把握したうえで優先順位を的確に捉え、職員一人一人が行政コストを意識した執行を進めていただきたい。

平成28年度は官製談合事件や公用車管理の問題が発生し、町民の信頼を失うだけでなく、一定期間の入札中止による工事の遅れ、職員の懲戒処分など町にとっても多大な影響を及ぼした一年となりました。今後も再発防止に努め、二度と町民の信頼を失うことのないよう望みます。

今後とも「誰もが暮らしやすさを実感できるまちづくり」の推進に積極的な取り組みを期待いたします。



特別委員会

決算審査特別委員会で審議しました。
いくつかをお知らせします。

決算審査

28年度の一般会計及び各種特別会計・水道事業会計の決算は、
町政全般にわたり、数多くの質疑がありました。その中から、



歳入

問 個人町民税の雑損控除額と給与所得者どちらの増加影響が強かったのか。また、法人町民税の法人数が増加しているが、1社当りの税額が減少している背景は何か。

答 個人町民税の影響額は、H27年度と比較して雑損控除が約8億円。給与所得者の課税標準増加額が約5億円となっており、雑損控除額の影響が大きくなっています。また、法人町民税については、理由としては、税制改正により税率が下がっていることや復興事業規模が減少してきているためと考えられます。

問 児童福祉負担金の関係で、保育所措置費負担金が対前年比5,600万円増加しているがこの理由は。

答 子ども未来課 H28年度からクロワール保育園、保育園フレンド、ゆうき保育園の3事業所が開設

しております。この他に、単価の改訂が毎年行われることが増加となっております。

問 ふるさと納税額はいくらか。また、返礼品が充実したことが増えた要因になったのか。更に、巨理町から逆にふるさと納税した金額等は。

答 企画財政課 件数は148件、金額で250万8千円となっております。返礼品をジャム等から変更し、20種類に増やしたことの効果で増えていると考えています。また、逆にふるさと納税した方は152名で、1,267万円が寄付金額となっております。

問 学務雑入の学校給食費納付金、収入未済額874万5千円の人数とその原因は。

答 学務課 滞納ケースは様々であり、一概に原因はわかりません。学校給食費の滞納に関しましては、現在学校と協力しながら、2カ月、3カ月の滞納が始まったら学務課

総務企画

問 藤平橋国有林買受申請書作成他業務委託料712万8千円の内容は。

答 農林水産課 現在、林野庁に保安林の解除申請の手続きを行なっている状況です。今回の内容は、解除に関わる申請図書の作成、必要な測量を「高

島テクノロジー」に業務委託し、実施しました。また、保安林の解除がされた後に、払い下げの申請手続きに入っていく予定です。

問 28年度より導入した町職員の人事評価制度の取り組みと成果は。

答 総務課 導入初年度は、実際に評価される側、する側の双方の着目点などについて全職員を対象にした研修会を実施しました。数値的な目標が立てられる部署においては立てながら実施しましたが、成果を実感するまでには至りませんでした。ここ2、3年は研修会等を繰り返し実施しながら、制度定着と精度の高い評価ができるように積み上げて行く考えています。

主な使い道

●防犯対策事業	3,359万円
●新庁舎建設等事業	2,126万円
●町民乗合自動車運行事業	2,959万円
●地方創生事業	5,938万円

問 地方創生事業で実施したソーシャルメディア情報分析業務の内容は。また、その分析結果を今後どう生かすのか。



藤平橋国有林

※SNS
Web上で社会的ネットワークを構築可能にするサービス

検索キーワードをあらかじめ、ほっきめし、いちご、りんご、鳥の海、荒浜、悠里館と巨理伊達家の8点に絞り、SNS(※)上でのように拡散されているのか調査しました。そこで、特段拡散率が高かったはらこ飯に特化し、今年度事業の「もつとはらこめし・ずつとはらこめし推進事業」のほうに結び付けて実施しているところがあります。

総括質疑

渡邊重益議員

行財政運営について

問 平成28年度はどのような点に留意し財政運営に当たられたのか。また、どう評価しているのか。

答 企画財政課長 28年度は、巨理町震災復興計画の発展期3年目及び第5次巨理町総合発展計画の初年度に位置づけられ、復興事業関連では、避難道路や鳥の海公園等の整備を継続し、吉田西部地区及び逢隈地区の防災広場が完成したほか、新庁舎建設や公共ゾーンの整備にも着手しました。第5次巨理町総合発展計画につきましては、社会資本総合交付金を活用した道路・交通網の整備や地方創生交付金を活用した「わたしとわたりのブランドづくり事業」等を展開したほか、公共施設の整備及び適正配置等を計



残さず食べよう学校給食

画的に実施すべく巨理町公共施設総合管理計画を策定し、小・中学校を初めとした各種公共施設等の維持・改修に着手するなど、両計画に基づく各種事業は、おおむね順調に実施されてきたものと判断しています。

問 財政調整基金の残高水準に対してどのような認識でいるのか。

答 企画財政課長 財政調整基金の基金残高は、標準財政規模の10%から20%以上が適正な水準とされており、標準財政規模が約70億円である本町の適正な基金残高は7億円から14億円程度と試算されるところですが、平成28年度決算における基金残高は37億75万円と標準財政規模に対する割合は52.8%と水準を大きく上回る状況にあります。これは、震災復興特別交付税が平成28年度までに総額で202億1,950万円交付される等、各種復興財源が大幅に交付されたことがその主要

因です。現時点では健全な財政状況が保たれていると判断されますが、今後、庁舎建設及び公共ゾーン整備に係る財源として充当する必要があるほか、各種震災復興関連事業の完成に伴う維持管理費の増加や高齢化に伴う扶助費の増加等、財政調整基金を取り崩す必要性が高まってくることから、財政調整基金の適正水準を維持し、安定的な財政運営に努めてまいります。

小野一雄議員

復興支援事業について

問 地域コミュニティ復興支援事業・地域支え合い体制づくり事業・コミュニティ形成支援事業の事業費と効果は。

答 福祉課長 地域コミュニティ復興支援事業は、被災者の見守り相談支援活動で、事業費は人件費で、合わせて2,512万円です。地域支え合い体制づくり事業は、公共ゾ

ン仮設住宅内において見守り相談活動の拠点として、サポートセンターの運営、医療費の高い方への訪問、血圧の測定や健康相談活動を実施しました。事業費は看護師の人件費353万円とサポートセンター解体工事費302万円です。コミュニティ形成支援事業は、各集会所において傾聴事業を実施し、事業費の主なものはプレハブ応急仮設住宅集会所の臨時職員の人件費になります。

3事業とも被災者の方々のソフト面での効果的なケアが実施でき、再建に向けての不安の軽減に繋がったものと考えています。

保健福祉

問 国保医療給付で、高額医療費の支出が多いが。

健康推進課 その世帯の所得に応じて、一定以上の金額を戻す制度ですが、今回給付費が伸びているのは、新薬の影響かと思われます。新薬価格

について厚生労働省は下げましたので推移を見守ります。

問 国保保健指導事業（※1）の実施人数が、246名と前年より110名ほど減っているが。

健康推進課 平成28年から糖尿病重症化予防事業（※2）を始めた関係等により特定健診未受診者に対しては保健指導を行ったものと思われま

問 介護認定調査について、調査時の対象者の心身の状況により誤認定の可能性は。

福祉課 認知症の方については、張切ってしまう事もあるので、介護認定調査員には家族からも聞き取りとるよう指導し、研修も実施しています。今後、公平に調査できるように取り組みます。

問 老人クラブ（65歳以上）の会員数の減少に対し今後対策は。

福祉課 老人クラブという名前により、入会しない方もいるという事で「巨理町シニアクラブ連

合会」に名称も変更しました。その結果、今年度1クラブ増え会員数も増えました。

今後、その地域の活性化を目指し、私たち職員も関わっていきます。

※1 国保保健指導事業
生活習慣病の重症化を予防するため地区担当保健師等が訪問し個別指導するもの。

※2 糖尿病重症化予防事業
新規人工透析者の減少を目的に個別支援したもの。



特定健診後の健康学習会

生活環境

問 ごみ集積所建設等補助金の決算書と実績報告書の金額が異なっているが。

町民生活課 決算書のごみ集積所建設等補助金83

万2千円に、側溝汚泥を入れるプラスチック容器35個分、1万4千円の交付額が入っているためです。

問 ごみ集積所の建設1件と修繕8件の場所はどこか。

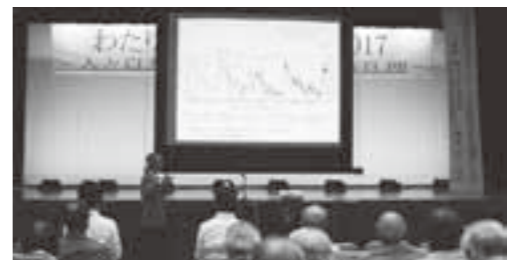
町民生活課 建設の1件は、浜吉田北区になります。また、修繕の8件は本郷、十文字村、野地、神宮寺、北長瀬、上郡の各区で、二つの区が2ヶ所のごみ集積所を修繕しています。

問 わたり環境フォーラム講演会の参加者に女性が少ない、増やす取り組みは。

町民生活課 これまで行政区長、衛生組合長、社会福祉協議会に案内していますが、今後は婦人会の方にも声がけします。

問 平成28年度決算書には、低炭素型浄化槽補助金が無くなっているがなぜか。

上下水道課 平成27年度までは、復興交付金事業である低炭素型浄化槽補



わたり環境フォーラム2017

助金を利用しておりましたが、個人住宅の復興も落ち着いたことから、平成28年度からは従来の合併処理浄化槽補助金となりました。

主な使い道

- 思いやりの心で育てる花と緑のまちづくり事業経費 222万円
- 放射能対策経費 469万円
- 巨理名取共立衛生処理組合ごみ処理経費負担金 2億7,516万円

農政商工労働

問 仙南地域職業訓練協会への町からの入会者は何人か。また、職業訓練の内容と参加者、就職に結びついた人数は。

商工観光課 巨理町からの申込者は41名、うち、電気工事や不動産管理、設計整備等さまざまな内

容の職業訓練に参加したのは16名で、就職した人の数は11名と報告を受けています。

問 シルバー人材センターの会員数と依頼の多い仕事内容。業務の遅れがあるようだが、事前研修は行なっているか。

商工観光課 28年度の登録者は288名です。依頼は草刈りなど作業的なものが多く、不慣れな機械を使う作業になじめない人もいます。研修を通じて人員の確保に努めているところです。

問 農業用廃プラスチック適正処理事業補助金は、当初計画では220万5千円だが約100万円も少ない実績になっている。どうしているか。

農林水産課 葎団地のビニールの張り替え分ができてくると見込んで予算を計上しましたが、張り替えは今年度から年度に行なわれるよう、補助金額が下がったものです。

問 多面的機能支払い交付金の活動については、



シルバー人材センター

イノシシ対策の草刈りや柵の補修等を行なっているところもある。今後はそういったことも含めて指導してはどうか。

農林水産課 研修会等もしながら土地改良区と協力して進めていきます。

問 訪日外国人旅行者誘客の取組みにかけた300万円の内容は。外国人は何人来たのか。

商工観光課 はらこめしガイドブックの英語版を5千部作成、タイでPRと調査活動を行いました。また、留学生によるモニターツアーで、半日および1泊2日のツアーを4コースつくりましたが、外国人の誘致までには至っていません。

教育文化

問 貯水槽清掃保守点検ですが、こどもたちに安全、安心の水を届けるための清掃です。清掃する前と清掃後の写真確認はしているのか。

学務課 清掃の都度、報告書を出させておりまして、写真をきちんと提出

させて内容を確認しております。

問 子ども達の読書活動意識に変化はあったのか。

生涯学習課 読書率の向上には長い目も必要なのかとは思いますが、普及活動につきましては将来的にじっくりと取り組んでいきたいと考えています。

問 28年度各教育機関への指導主事訪問回数の前年度対比は。

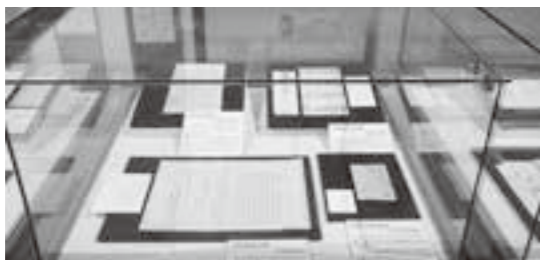
学務課 27年度28年度ともに10回訪問しています。

問 総合教育会議での協議内容は。

学務課 平成28年度においての重要課題が教育大綱の策定でした。

問 資料の内訳は。

生涯学習課 荒浜地区のレスキュー資料2万点のおおまかな内訳ですが、大変貴重だと言われている江戸清吉コレクションと呼ばれる資料が3,600点、江戸家で商売等



「江戸清吉コレクション」展示の様子

万5千点程、残りにつきましては江戸時代の裏役人であった武者家からレスキューした資料ということになっています。

新庁舎・保健福祉センター 建設事業の工期等の精査により 一般会計 補正予算 2億6,941万円を減額し 総額192億2,073万円に

平成29年度9月補正予算の主な事業

○農地（牧草地）還元処理作業委託料	1,559万円
○荒浜海水浴場海流海底等業務委託料	400万円
○鳥の海公園陸上競技場内サッカー場整備事業（管理棟委託料）	700万円
○新庁舎建設事業	△1億8,500万円

放射性汚染飼料処理
問 委託料の具体的な作業内容と委託先、また地元住民の理解を得るためどう対応するか。
農林水産課長 阿武隈川の河川敷へのすき込みは、牧草の裁断、圃場の耕起、土壌散布、反転耕起など農林水産省で定める一連の工程に則り行い

新規 条例 農業委員会に推進委員を新たに設置 農地等の利用の最適化へ！

巨理町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例

提案理由 農業委員会等に関する法律の一部改正に伴い、農業委員会の委員改正と、現場活動を担う農地利用最適化推進委員を設置するための条例制定です。
(全員賛成で可決)

問 農業委員と推進委員の情報交換の機会
農業委員会事務局長 農業委員会総会に推進委員も出席いただくように考えております。また、現在4地区で実施している地区委員会にて、農地情報や遊休農地等についても情報交換をさせていただくよう考えています。

問 農業委員及び推進委員の定数を15人とした理由
農業委員会事務局長 農業委員については、政府で定めた規制改革実施計画の中に現行の半数と提

言されており、現行は26名です。13名に増やすが、今回新たに中立的立場の委員を必ず設けなければならぬため他に1名、また青年層の農業委員を積極的に登用することとし更に1名を追加しまして15名としました。また、推進委員につきましては、現行の農業委員の選出区分を分析すると約200ヘクタールに1人の割合で選出されていることから、本町の農地面積3,500ヘクタールを200ヘクタールで割ると大よそ15人となることから制定いたしました。



生育状況調査を行う農業委員

巨理町手数料条例の一部を改正

提案理由 農地台帳の一部閲覧や農地台帳記録事項要約書の交付等を行うに当たり関係手数料を追加する改正です。
(全員賛成で可決)

巨理町介護保険条例の一部を改正

提案理由 介護保険法等の一部改正に伴い、被保険者等に関する調査について質問検査権を第2号被保険者の配偶者やその世帯員を含めるための条例改正です。
(全員賛成で可決)

工事請負契約

工事名 平成29年度巨理町鳥の海公園陸上競技場・サッカー場人工芝生化工事
施行場所 荒浜字横山地区

請負金額

8,424万円
(落札率86・17%)

請負業者

星造園土木(株)
(全員賛成で可決)

工事名

平成29年度中央第3期1雨水幹線工事

施行場所

逢隈鹿島字弥陀内地区

請負金額

6,566万4千円
(落札率99・97%)

請負業者

(株)齋藤工務店
(全員賛成で可決)

工事名

平成29年度巨理第5期2号汚水枝線工事

施行場所

吉田字板橋地内

請負金額

5,445万3千円
(落札率74・99%)

請負業者

(株)アートコーポレーション東北支店
(全員賛成で可決)

避難道路整備

工事名 平成29年度（復交）町道荒浜江下線道路改良工事（その3）
施行場所 逢隈高屋字鷹野橋地内
請負金額 9,255万6千円
(落札率79・93%)
請負業者 (株)若名組
(全員賛成で可決)

ます。作業は、みやぎ農業公社に委託する予定です。住民説明会については、高須賀と小山・田沢地区を対象に日程を調整中です。

海流・海底等業務及び水質調査

問 今回の調査で問題がなければ、海水浴場の再開をいつ頃と考えているのか。
商工観光課長 海水浴場に適する結果がでた場合でも、駐車場の整備にかかりの時間がかかると思われるので、早くとも再来年の夏になると思えます。

新庁舎建設

問 町民への説明を今後どのように進めるのか。
企画財政課長 実施設計が10月下旬に完成する見込みですので、それに併せて住民説明会も実施する予定であり、現在、日程調整を進めています。

問 新庁舎建設費を減額して次年度に廻しても、最終年度の工期に影響はないのか。また、公共ゾーンの防災広場の面積や施設整備等について伺う。
企画財政課長 当初は最大限の工事費を計上しましたが、工事費が見えてきたところでより確度の高い工事費に減額補正し、債務負担行為も設定して契約したいと考えています。このことで31年度に完成というスケジュールに変更はありません。防災広場は、沿岸地域や津波浸水区域の人達の避難を想定に、ヘリポートや車両駐車スペース、物資配分スペース等を積み上げて1万3,000平方メートルと積算しました。今後、ソフト面の利活用を諮らさせていただきます。

問 行政区再編に伴う電算処理
行政の再編ということがあるのか。区の分

割はいつ頃から線引きや住民説明会は終えているのか。
企画財政課長 世帯が増加した下茨田南地区の分割に際し、住民基本台帳情報を一括変換する必要があります。来年度で区を二分するという情報を受けています。説明等についても区長を中心に進められています。

鳥の海公園陸上競技場内サッカー場整備（管理棟委託料）
問 管理棟の具体的な内容と設置場所を伺いたい。
また、管理人を置くのかどうか、さらに、管理棟は野球場も含めた全施設の共用となるのか。
生涯学習課長 シャワー完備の4つの更衣室が主となる管理棟で、設置場所は、北側に整備する駐車場の所です。将来的に放送設備や電光掲示板などの機器類を操作する場

所と捉えており、管理人を置く予定はありません。すべての施設利用者の共用施設です。
問 サッカーのナイター設備の需要はあるのか。
巨理都市公園の前列もあるので十分に内部で検討してほしい。
教育次長兼学務課長 仙南地区では、大人のチームは16から20チームあるが、企業チームの撤退により企業のグラウンドが使えず、会場確保が難しくなっています。また、中学校のクラブチームもできていて、ナイター設備のあるところを探して練習しているので、需要はあると考えます。



着々と進む陸上競技場等整備

町政のここが聞きたい

「一般質問」は町長に対し、将来に向けての考えなどを
質すものです。今回は10人の議員が登壇し行いました。

鈴木邦昭議員 …… 11P

- ・本町公用車の車検切れについて
- ・インターネットの不祥事について
- ・ピロリ菌除去について

佐藤アヤ議員 …… 12P

- ・総合戦略の取り組みの現況は
- ・ふるさと納税をさらに推進していく考えは

木村 満議員 …… 13P

- ・鳥の海公園に遊具を設置しては
- ・障害者差別解消法施行に伴う対応は

大槻和弘議員 …… 14P

- ・待機児童をどうするのか
- ・地域医療体制を充実すべき

鈴木高行議員 …… 15P

- ・要支援者の介護サービスは変わったか
- ・高齢者福祉事業の進捗状況

高野 進議員 …… 16P

- ・長時間労働は社会問題 教員・生徒にゆとりを

佐藤正司議員 …… 17P

- ・米の減反政策廃止は
- ・鳥の海運動公園「多目的広場」整備は

佐藤邦彦議員 …… 18P

- ・道徳教育といじめ問題
- ・震災復興と健全な財政運営

高野孝一議員 …… 19P

- ・就任後の政策進捗状況は

安藤美重子議員 …… 20P

- ・都市計画道路「南町鹿島線」早期完成は
- ・震災を後世に語り継ぐためには



鈴木邦昭議員

本町公用車の車検切れについて

2重チェックで再発防止に努める

問 本町の車検切れの公用車1台を約2カ月間使用し、職員が自損事故を起こし車検切れが発覚した。今後、不祥事が発生しないよう、管理職にあつては常日ごろ厳正な姿勢で臨むことが重要ではないかと考えるが。

町長 車検切れは、職員の気の緩みによる単純なミスであり、職員に対し気を引き締め職務に当たるよう強く指導しました。現在は、ダッシュボード等に車検終了日のステッカーを添付し、使用前に必ず車検満了日の確認

認を徹底するとともに、継続検査の更新等を失念しないよう庁内全ての公用車の管理のあり方を見直し、公用車を管理する所属課と集中管理する企画財政課において二重のチェックを行うよう、現在再発防止に努めております。

問 本町の公用車現有台数は。

町長 平成29年8月18日現在における現有台数は116台です。ただし、この中には消防団が活動に使用する車両35台と原動機付自転車3台などを

含んでいます。

問 公用車管理日誌等を記入されていたか。また、車検有効期間、満了日欄を設けていたのか。

町長 公用車の使用、管理につきましては運行前に運転日誌をもとに車両周りや走行前の距離数のチェックを行い、運行後には再度車両周りや走行距離日誌にチェックした内容

を記載し、公用車を管理する所属長に報告する事になっております。運転日誌には、車検の有効期限満了日を記載する欄は設けておりませんが、今回の問題を受け、全車両に車検の有効期限を記載したステッカーを、運転手がすぐわかる位置に張るようにしました。



ダッシュボードに添付されたステッカー

インターネットの不祥事について

全職員対象に研修会開催

問 インターネットサイトを事務処理用パソコンで頻繁に閲覧し、職員2人が懲戒処分を受けた。今後、不祥事が発生しないよう、職員に対する公務員倫理の取り組みは。

町長 全職員を対象としたコンプライアンス研修会を開催しました。当然、私も受講いたしました。大変参考になる研修で、職員の意識も相当以上に改革されたところです。

ピロリ菌除菌について

国の動向を見る

問 ピロリ菌は、胃がんの原因とも言われている。ピロリ菌除菌は胃がんの予防になると世界的な研究によって認められている。本町で、胃がん検診を行っているが、その胃がん検診と、ピロリ菌検査を併用して、ピロリ菌検査を希望する町民を対象に助成することについての考えは。

町長 がん検診を受診して要精密検査になった方及び慢性胃炎と診断された方が内視鏡検査を受け、がんの発見はもとよりピロリ菌の感染が確認できますので、がん検診を受診することを勧めたいと考えております。町の検診にピロリ菌検査を導入することには、国の動向を見きわめたいというふうに思っております。



木村 満 議員

鳥の海公園に遊具を設置しては 復旧の進捗見ながら設置を検討

問 鳥の海公園はどのような場所であって欲しいと考えているのか。

町長 スポーツの交流拠点として町内外から利用者を見込めるよう、施設の充実を図るとともに、わたり温泉鳥の海と連携した巨理町の一大観光拠点として交流人口の拡大を図っていききたいと考えています。

問 鳥の海公園にユニークで集客力のある遊具を設置しては。

町長 災害復旧工事の進捗を見ながら十分に検討した上で設置していく方向になろうかと思いません。



遊具設置が期待される鳥の海公園

問 鳥の海グラウンドはどの程度の集客を見込んでいるのか。

教育長 平成30年度以降にシャワー室を完備した更衣室兼管理棟、電光掲示板、さらには夜間でも試合あるいは練習等ができる明るさを確保できるような照明灯などの設置計画もございます。今後、これらの設備等の充実が図られれば、さらなる集客の増が見込めると考えています。

問 鳥の海公園野球場は荒浜大通り線と隣接しているため安全確保が必要では。

生涯学習課長 荒浜大通り線の完成時期に合わせて関係各課と協議します。

障害者差別解消法施行に伴う対応は 適切かつ丁寧な対応をしている

問 公共施設のハード面において、障壁の撤廃はどのように行われているのか。

町長 建物の物理的な妨げに対して対応可能なところから整備を行っておりますが、物理的な対応が困難な部分に関しては、職員がマンパワーにより障害者の方々へ適切な、そして丁寧な対応を実施しております。

問 合理的配慮の具体的な事例を盛り込んだ対応要領策定の進捗は。

町長 巨理町障害者差別解消法の推進に関する職員対応要領を策定し、平成29年4月から施行、対応しているところです。

問 障害者差別解消支援地域協議会の設置は協議されているのか。

町長 障害者等地域自立支援協議会、これに障害者差別解消支援地域協議会の機能を持たせることで、当面は新たな組織は設置せずに対応したいと考えております。

総合戦略の取り組みの現況は 地方創生に効果ありと評価

問 本町では、28年3月に、まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、31年度までの人口を3万4千人と目標を決め取り組んでいるが、進捗状況は。

町長 計画期間の5年間で、特に優先的、重点的に取り組むべき施策として三つの基本目標を設定し、事業を推進しています。これまで実施した全ての事業について総合戦略委員会で検証を行っていただき、地方創生に効果があると評価をいただいています。

再質問 観光客の入り込み数は、目標52万人に対して71万人が来町しているが、本町の商店街の活性化や売り上げの増加等につながっているか。



鳥の海スマートインターの看板

商工観光課長 はらこめの事業者15店舗の27年度と28年度を比較すると約1千2百万円ほど売り上げの増加が見られました。

問 都市部から若者等を受け入れ、農林水産業や観光等、まちづくりの支援や仕事を委嘱する制度「地域おこし協力隊」を本町で活用し、定住促進を推進してはどうか。

町長 近隣市町村の導入状況を注視しながら研修会等に積極的に参加し、情報を収集し慎重に進めていきます。

ふるさと納税をさらに推進していく考えは 魅力ある返礼品の開発に取り組む

問 ふるさと納税は財源確保という観点から、さらに推進していくべきと考えるがいかがか。

町長 これまで返礼品はジャムの詰め合わせのみでしたが、29年1月より返礼品の商品数を41品目に増やしました。魅力ある返礼品がふるさと納税の推進には必要不可欠と考えますので、さらに商品開発に取り組めます。

再質問 今後、リング狩りやイチゴ狩り、温泉入浴券等を企画し、本町に足を運んでもらう体験メニューを設けては。

町長 いろいろなメニューを勘案し一生懸命取り組んでいきます。

問 28年度の税制改正で企業版ふるさと納税制度が創設されたが、本町で取り組む考えは。

町長 地方創生の事業の財源としては、補助率の高い地方創生交付金の活用を第一に考えています。が、企業版ふるさと納税の活用についても、今後、検討していきます。



鈴木 高行 議員

問 要支援1・2向け介護サービスは、町独自の事業になったが、本町のサービスは変わったか。
町長 訪問介護、デイサービスは、これまで通りで総合事業に移行しました。

町も住民が要望しているサービスを立ち上げ、住民ニーズに応える必要があると思うが。



日就苑のデイサービス

町長 多様な生活支援を充実するためには、地域のボランティアやNPO、シルバー人材等、各種団体の支援が不可欠です。本年度から生活支援コーディネーターを配置、住民サービスを提供する各種事業所とのマッチングや支援者の発掘に着手しました。

高齢者福祉事業の進捗状況

居場所づくりとマンパワーの確保

問 高齢者福祉サービスで重要なのは、地域の中でいかに生きがいを持って生活するかである。一人暮らし、二人暮らしになっても健康で楽しく暮らせる地域社会が望まれる。
町長 健康づくりの推進、地域包括支援システムの構築、介護保険制度の推進により、高齢者が住み慣れた地域で安心して、生きがいを持って生



お茶っこ会の皆さん

活できる社会づくりをしていきます。
問 今後、団塊の世代が高齢者になり、施設整備、各種教室も多様化し、ボランティアや新規参入事業が必要となるが、近い将来の対策を伺う。
町長 地域包括支援センターにコーディネーターの配置や、各地域のサロンや教室を開催し、参加者の募集、交流機会を設け居場所づくりを推進します。
また、施設整備では小規模多機能型施設の早期開所を推進します。

要支援者の介護サービスは変わったか

訪問介護・デイサービスは同じ

待機児童をどうするのか

保育所を新たに開設

問 待機児童の保育所整備と利便性は。
町長 待機児童数は、2歳以下の低年齢児が72人、3歳以上児が2人で、待機児童の多い地区に小規模保育施設（3歳児未満）を2カ所（逢隈地区30年度、巨理地区31年度）と認可保育所1カ所（現吉田仮園舎活用30年度）を新たに計画整備する。吉田地区の利便性を考慮し、入所調整を行い保護者の希望に添っていきます。
問 保育士確保と処遇改善をすべきでは。
町長 施設配置基準は確保していますが余裕のない状況です。今後も、保育士の確保に努めます。私立保育園の正規・非



整備予定の「吉田仮園舎」

正規職員は国の処遇改善等により賃金改善予定で、公立施設の臨時職員については、今年4月に賃金の改定を行い、保育士で月額で860円増しの8,060円としました。
再質問 保育士を確保するためさらに改善を。
総務課長 フルタイムの臨時職員について、法改正に伴う国の動向を見ながら、今後期末手当等の支給を考えていきます。

地域医療体制を充実すべき

巨理郡医師会等と連携し進めたい

問 病院（診療所）数の減少と地域医療体制充実。
町長 震災前の、医療機関数22から現在20になっています。（歯科除く）診療科目は内科、外科、小児科、皮膚科、眼科、耳鼻科、整形外科と診療科目の数は同じですが、今後も、郡医師会の協力を得て、現状を維持していきます。郡医師会、宮城病院、南東北病院等と連携し地域医療体制の整備充実を今後とも図っていきます。
再質問 医師の確保が必要。具体的にはどうか。
町長 吉田地区東部において、クリニックの再開が期待できるのではないかと考えています。巨理地区の東部についても開業が期待できると思います。

問 交通弱者対策として、通院での足の確保が必要。町内バスなどの活用は。
町長 現在デマンドタクシーの運行を視野に入れ、全体的な公共交通の再構築に向け調査検討中です。
再質問 高齢者がバスで通院の場合、無料化は。企画財政課長 県内では富谷市のみ導入しています。子供料金と同額とします。子供料金と同額と一部あります。費用対効果と持続可能かどうか含めて検討します。
問 高齢者だけの世帯にタクシーの利用助成は。
町長 精査する必要があります。タクシー利用が、効率がよく、効果があるのかどうか、検討に時間を頂きたいと思っています。

大槻和弘 議員



高野 進 議員

長時間労働は社会問題 教員・生徒にゆとりを 部活動が一番の要因・適切な休養日を全学校に指導

問 中学校教諭の労働時間の長さが社会問題となっており、原因の一つが部活動（主に運動部）であると指摘されています。また、行き過ぎた部活動は生徒の怪我や授業への悪影響を及ぼします。教員がゆとりを持ち生徒に接する時間の確保と、生徒がバランスの取れた学校生活を送られるようにするために、この問題をどう認識しているか。

教育長 教員の時間外勤務が多い一番の要因が部活動と認識しています。
問 県教育委員会や市町村教育委員会協議会等で「部活動に適切な休養日設定を」と提言、各学校へ提示しています。どう対応してきたか。
教育長 土曜日、日曜日のいずれかは必ず休養日にと、校長・教頭に厳しく指導しています。
問 「ノー部活デー」を設定してはどうか。
教育長 各学校で、土曜日、日曜日の他に休養日を計画的に設けていると認識しています。
問 「部活動指導員」を採用してはどうか。顧問もできて引率が可能になるか。
教育長 塩竈市でモデルということとでスタート。国・県の動向を踏まえ導入を検討していきたい。
問 「部活動に関するガイドライン」を作成してはどうか。
教育長 適切な休養日の設定や体罰禁止等9項目のガイドラインがあり、全ての学校で指導しています。
問 練習計画は生徒達で立て、先生（顧問）に見

せて決定してはどうか。
教育長 中学生といってもまだ未熟さが残っておりますので、子供任せでは済まされません。子供達の意見を尊重しながら計画を立て、実践しています。
問 高校入試の際の調査書へ「部活動」の記述を除くよう、県教育委員会に要望してはどうか。部活動が過熱する要因は「入試に有利になる」との背景があるのでは。
教育長 生徒の姿を評価して記述することは、進路指導に最も大事ではないかと考えます。県教育委員会に要望することは考えておりません。



巨理中学校テニスコート



巨理中学校とグラウンド



佐藤 正司 議員

米の減反政策廃止は 今後、生産数量の目安を示す 仕組みを検討

問 減反政策が廃止された理由は。
町長 国が策定する需給見通し等を踏まえ、生産者や集荷業者、団体が中心となって販売戦略に基づき円滑に需給に応じた生産を行い、農業者自らの経営判断で作物を作れるようにする農業を実現するためとなっています。いわゆる、国による生産数量目標の配分は廃止し、転作物への交付金や米価下落などの補償は今後も継続するとされています。

問 この大改革を町はどう進めるのか。
町長 県全体を統括する宮城県農業再生協議会から地域に示される生産数量の目安を基本に、巨理町地域水田農業推進協議会を中心にJA等の集荷団体を通じて、生産者の方に生産数量の目安を示したいと思っています。
問 補助金はどうなるのか。
町長 10a当たり7,500円の米直接支払交付金は廃止されますが、国は転作物への交付金は

従前のとおり継続するとされています。
問 農業競争力強化プログラム（の取り組み）は。
町長 国が制定した農林水産業・地域の活力創造プランで13項目の農業競争力強化プログラムが明記されており、これは、あくまでも国の行動計画であり、市町村単独で直接的に取り組むのは難しいものですが、その中で米の輸出については県域全体で取り組めるよう検討して参ります。次に転作物の飼料用米については、全国的に飼料用米の作付け拡大が進んでおり、交付金地域枠が減少する傾向にあります。飼料用米専用の多収品種の導入、直播等のコスト低減及び専用機械施設の導入を視野に、農業関係機関と連携し検討して参ります。

鳥の海運動公園「多目的広場」整備は 平成31年度の完成を目指す

問 多目的広場整備事業費と工事完成予定は。
教育長 復興交付金効果促進事業により、H29年8月に全体事業費約5億5千万円の事業採択を受けました。整備内容は広場、駐車場、管理棟でございます。詳細は、関係機関と協議しておりますが、H29年度に実施設計を行い、H30年度から工事着手し、H31年度中の供用開始を目指したいと考えています。
問 グランピングエリア設置と融合させた事業整備は。
町長 わたり温泉鳥の海施設整備でグランピングをホテル佐助の提案により、整備をします。この多目的広場の特性を活かした施設は他ではないような一つのエリアとなりますので、相乗効果を高めて運営面を工夫した中で、活用いただければと思っています。
問 多目的広場の事業効果

果期待は。
町長 鳥の海公園内の各施設の特徴を活かしながら、相乗効果を高めることで観光客をはじめ多くの交流人口の拡大が図れると考えています。これにより、隣接のふれあい市場やにぎわい回廊商店街、そしてまた荒浜地域内の商業施設における消費拡大につながっていくのではと期待しているところです。



多目的広場整備予定地



高野孝一 議員

問 新町長として、就任後3年4カ月が経過するが、それぞれに取り組んだ政策の進捗状況はどうか。初めに危険区域の土地利用について。

町長 吉田地区は、吉田東部2期地区県営圃場整備事業を初め、巨理太陽光発電建設及び防災公園3基の整備、牛ちゃんファームの事業推進に取り組んでいるところだ。

荒浜地区は、にぎわい回廊商店街や巨理町水産センター、きずなポートわたり、漁具倉庫等の整

備が完了し、現在はわたり温泉鳥の海や鳥の海公園、荒浜漁港フィッシュアリーナ等の整備を進めているほか、水産業共同利用施設復興整備事業の公募を行っています。

問 子育て世帯、高齢者独居世帯の環境整備について。

町長 平成27年4月から子供医療費助成制度の通院費の助成対象を中学3年生へ拡大、平成28年度からロタウイルス及びおたふく風邪の任意予防接種費用の一部助成、特定不妊治療費助成事業を実



28年度に開園した、認定保育園「クロワール保育園わたり」

施しています。また、保護者が安心して働ける体制を構築するため、保育施設の整備として平成28年度認可保育所1施設及び小規模保育所2施設を開設させたほか、平成31年度迄に保育所1施設、小規模保育施

設2施設を整備する準備を進めているところであります。さらには懸案事項であった病児保育施設を今年度、大友医院ヒロミ小児科に開設できました。高齢者分野においては、平成29年4月から生活支援コーディネーターの配置と、生活支援サービスの資源等の定期的な情報共有、連携を行う協議体の運営を行っていま

問 平均の進捗状況は何%くらいと考えらるか。

町長 点数で表せませんが、評価すれば満足です。

問 1期目の任期も平成30年5月27日迄、それを一つの区切りと考えるか、まだまだ時間が足りず町民の為に汗を流すのか伺う。

町長 正直、一日一日で精いっぱい、先のことまで考える余裕は全く持っておりません。今日一日をいかに真剣にやっていくか、それだけ考えています。



吉田東部2期地区、メガソーラー、うしちゃんファーム（3箇所の黒枠エリア）、圃場整備

就任後の政策進捗状況は

数字では表現できないが不満足

道徳教育といじめ問題

子供が考え・議論、道徳性を育成



佐藤邦彦 議員

問 平成30年度からの道徳教科化の取り組みは。教育長 道徳科は子供の発達段階に応じて、道徳的な問題を自分の問題として考え、議論を行いお互いを理解し深めあい、「いじめ」などの困難な問題に対処できるような資質、能力としての道徳性を育成します。

問 道徳教育を推進するため家庭・地域との連携は。教育長 子供たちの教育は、学校だけでなく家庭、地域それぞれの役割を果たしながら緊密な連携、協働のうえ望ましい道徳教育の実現が必要です。学校で学んだことを家庭、地域で実践に結びつけ、社会全体で子供を見守る環境を整えて行きたいと考えています。



二宮 金次郎 像 「勤勉・博愛・孝行」

問 いじめと道徳教育が果たす役割について。教育長 道徳が教科化になった背景は、いじめによる自殺などの痛ましい問題があり、深刻ないじめの本質的な問題解決に向けての取り組みになります。道徳科をしっかりと指導し教育活動全体を通じて道徳教育の充実を図り、いじめ防止等の対策を効果的、総合的に推進します。

また、各学校ではいじめ対策方針を策定しており、学校の組織全体で対応する体制をとっています。

震災復興と健全な財政運営

復興事業の検証、考慮のうえ進める

問 今後の財政見通しと財政運営についてどのようになっているのか。

町長 役場庁舎と保健福祉センター建設のため財政調整基金は、37億円から31年度末に20億8千万円に減少、地方債残高は、101億6千万円から112億4千万円に増加します。震災関連事業の完成に伴い、維持管理費や高齢化による扶助費の増加が見込まれ、また、町税や地方交付税の減少傾向から指定管理者制度や民間企業を積極的に活用し安定的な財政運営に努めます。

問 財政健全化のため「中長期的な財政計画」を策定すべきでは。町長 巨理町震災復興計画及び第5次巨理町総合発展計画に基づき、歳入、歳出、地方債残高、起債残高を毎年の計画として、5年間のシミュレーションを行っています。これは、毎年の震災

復興予算が大きく、その収支計画の変動が激しいため、通常期の予算とは異なることから、現在の状況での最適な管理として考えています。

問 国庫支出金が見込めない復興事業の検証が必要ではないか。

町長 巨理町震災復興計画に基づく復興総事業費は1,707億円、復興交付金や復興特別交付税を活用してきました。復興財源の適用がないものは、事業手法を見直し補助事業等を活用して、町財政負担の抑制に努めています。復興事業の検証は考慮のうえ進めていきます。



財源確保・平成29年度予算書

ゴミの減量化をテーマに先進地 上田市・飯山市を、 デマンドタクシーをテーマに 先進地 東松山市・寄居町を視察

総務常任委員会

ゴミの減量化

新しくなったごみ処理施設の負担軽減、延命化、及び財政負担軽減のため、ごみの減量化は重要な課題であり、県全体でのごみ減量化を推進している長野県の上田市、飯山市の取り組みを行政視察しました。上田市では、ごみ減量アドバイザーを委嘱してのごみ減量化啓蒙活動・堆肥化した処理済み乾燥生ごみを買取物ができるポイントと交換ができる仕組み作り・小学生児童を対象としたリサイクル施設見学事業等を行っています。

飯山市では、ごみそのものを削減するためには、分別の精度向上を図ることが有効と考え、ごみが増える時期に着目した取り組みや家庭ごみ組成調査・資源物日曜回収などを実施しています。最後に、長野県では全域で「残さず食べよう30・10運動」を推進していました。これは宴会時に最

初の30分間とお開き前の10分間、席に着き料理等の食べ残しを減らす運動で、私たちも心掛けた取り組みでした。本町においても、町、教育委員会との連携やPRを含めた取り組み、住民説明会等を実施するなど、ごみの減量化事業を積極的に推進する必要があります。



デマンドタクシー

当町においてデマンドタクシー導入検討が進むなか、同事業の先進的な取り組みを行っている埼玉県東松山市と寄居町を視察しました。

東松山市のデマンドタクシーは普通車型タクシー車両を使用し、乗降できる場所を市内474カ所の乗降ポイント及び市外3駅として運行しており、乗降ポイントは公共施設、病院、スーパー等です。

利用料金はタクシーメーターを基本に、3段階の設定となっており、市内4社のタクシー会社が配車センターにオペレーターを常駐しています。利用者は直接タクシー会社に連絡するシステムです。

平成28年度の事業費は約6,300万円です。自主財源のため利用が多ければそれだけ支出が増えることから、支出が増え続けることに対して

心配する声もあります。寄居町は、町内タクシー会社に運行業務を委託し、セダン型2台、福祉車両1台の計3台で、運行エリアは町内全域です。自宅から町内の公共施設や病院、商店などの共通乗降場（約350カ所）まで利用することができます。利用料金については1回300円（片道）で、配車業務は社会福祉協議会に委託しており、1日2名体制で予約を受けています。年間経費は約2,110万円です。

本町においてデマンド交通システム化は長年の課題であり、地元タクシー会社の理解、協力は必要不可欠で、十分な協議を図る必要があります。今後、様々な検討がなされると考えるが、より多くの町民の生活に密着した必要な交通手段として持続可能なシステムの構築を望みます。



産業建設常任委員会

産業建設常任委員会では、観光振興ビジョンの策定と観光地域づくりが重要なテーマと捉え、先進地である滋賀県長浜市と三重県鳥羽市を視察しました。

長浜市では、中心市街地活性化のため、平成元年に民間企業と市の出資による「株黒壁」を設立し、地場産業に存在しなかったガラス事業を核とし、ガラス館やガラス工房などを開店させました。歴史的建造物と新しいガラス文化の融合が起爆剤となり、来場者増加に繋がりました。また、平成20年に「長浜市観光イノベーション戦略」を策定し、景観整備や観光イベント創出に力を入れ、日帰り型観光から滞在型観光へと転換を図っています。

鳥羽市では、国際的な滞在拠点を目指した「鳥羽うみ文化の継承と創造」を理念に掲げ、美しい海と豊かな海岸資源を最大限に活かす観光地域づくりを展開しています。また、平成27年開催の



伊勢志摩サミットを契機に外国人旅行者の増加が著しく、その背景には近隣4市で構成する伊勢志摩鳥羽インパウンド協議会を中心に広域的な観光振興への取り組みが挙げられます。本町の観光産業を生産性の高い産業へと変化させるには、地域資源を明確にし、課題や対策などを関係団体と合意形成を図りながら観光地域づくりを進めていく必要があります。また、地域情報をきめ細かに発信し、観光リピーターの維持拡大に努めるためにも担当課職員の体制強化を図り観光振興ビジョンの策定を急ぐ必要があると考えます。

教育福祉常任委員会

生涯スポーツを通じ健康で元気に暮らすための町民の体力づくりをどうするか、先進地である和歌山県御坊市と三重県熊野市に6月30日から7月1日まで視察を行いました。

御坊市は、総合型地域スポーツクラブ「御坊スポーツクラブ」を「日高サッカー協会」が「Jリーグ百年構想」に共感して設立。スポーツを核とした新たなコミュニティを作り、交流を生み出しています。

更に、市内を実際に歩いて、その町並みや距離、時間を標記したウォーキングマップを作成し、運動が苦手な方でも出来る健康づくりが評価され、スポーツ庁の優秀組織表彰を受賞しました。

三重県熊野市では、昭和40年代にソフトボール全国大会を誘致したのをきっかけに、数多くの大会やキャンプを開催し、スポーツ交流からスポーツ観光交流へと事業を推進しています。

また、雄大な自然を活かした、マリンスポーツ、サイクルスポーツ、ボル



ダリング等にも広がっています。本町においては、「総合型地域スポーツクラブ」の設立は、自治体の事務支援等が必要で、現状では厳しいと考えます。子どもからお年寄りまで多様化するスポーツ需要、時代の変化に対応し、冬季練習できる運動施設の充実や「総合運動場」の整備、ウォーキングマップ作成。自然を活かしたアウトドアスポーツの推進とマリンスポーツや海水浴の復活。また、「わたり温泉島の海」を核に合宿所など受入れ体制を整備することで、スポーツを通じた交流人口の拡大も期待できると考えます。

8月臨時会

第12回巨理町議会8月臨時会を8月4日に開催しました。町から工事請負契約等11議案と、報告1件が提出され、慎重審議の結果すべて原案どおり可決しました。主な内容を紹介します。

- 工事請負契約**
 工事名 平成29年度公共ゾーン 町道悠里北線道路新設
 請負金額 6,102万円
 (落札率81・88%)
 請負業者 結城組(株)
- 工事請負契約**
 工事名 平成29年度公共ゾーン 防炎調整池築造工事
 請負金額 5億9,076万円
 (落札率99・96%)
 請負業者 大林組・岩佐組特定建設工事共同企業体
 (全員賛成で可決)
- 「町道の路線廃止」・「町道の路線認定」**
 町道荒浜江下線について、今後、供用開始区域が拡大することから、現在の認定区間184mを廃止し、路線全体2,842・8mを認定するものです。
- 工事名** 平成29年度(復交)町道五十刈線道路改良工事
 請負金額 1億1,826万円
 (落札率89・46%)
 請負業者 (株)太田工務店
 (全員賛成で可決)



議会を傍聴した高校生たち



8月臨時会の様子

議会広報の編集技術向上をテーマに 先進地 小川町を視察

議会広報常任委員会

議会だよりの編集技術向上のために、先進的な取り組みをしている埼玉県小川町議会にて視察調査を行いました。小川町の議会広報は平成28年5月発行の第79号に紙面のリニューアルを行い、これまでの「硬い、難しい」といったイメージを払拭する契機となりました。その結果、平成28年度全国コンクール「デザイン・編集部門」において奨励賞を受賞しました。



リニール紙面のコンセプトは、20・30代の若者や子育て世代の主婦層を意識した読者開拓です。小川町議会広報紙の取り組みは、編集方針が確立されており目的に沿った取材が行われ紙面に活かされています。それは住民参加型というコンセプトです。いかに手に取って読んでもらえる紙面とするのを委員会で協議し、新たな記事、企画立案に努

9月定例会における請願2件の審議結果

最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める政府に対する意見書採択を求める請願書
【賛成3 反対13で不採択】
 賛成討論 株価上昇や大企業の内留保が増える中で、労働者の2人に1人は非正規雇用の年収200万円以下の「ワーキング・プア」状態であり、平均賃金は2000年に比べ10%減少しています。平成29年度宮城県の最低賃金は24円のアップにとどまり800円に届いておらず、非正規雇用の賃金は少々の上乗せが現実でありませぬ。先進国は、オーストラリア1,573円をはじめ1,000円を超え月額20万円以上が一般的であり、大幅な最低賃金を引き上げる必要があることから、請願の採択に賛成するものです。

宮城県国民健康保険運営方針案に係る請願書
【賛成12 反対4で一部採択】
 平成30年4月からの国民健康保険の都道府県単位化に向けて、厚生労働省は事業費納付金及び標準保険率の仮係数を10月下旬に提示するとしており、それを基に宮城県が納付金等について試算をして11月末頃に市町村に通知し、それを踏まえ市町村が保険料率を算出することから、来年の保険料がどうなるのかさえずる状況にありません。

最低賃金は、経済情勢や物価状況、地域の実状を踏まえ決定されます。平成29年度の引き上げ額は、全国平均時給で前年度を25円上回る848円と2年連続3%の高い水準となっています。一方では中小企業、小規模事業者への人件費を押し上げ経営圧迫などの影響が予想されます。本請願の最低賃金を全国一律1,000円とする、地域経済等を考慮しない大幅な引き上げは、企業の人員削減を進め競争力の低下と労働者の雇用を奪うと考えられることから、請願の採択に反対するものです。

これを踏まえて採決を行った結果、一部採決という結論となり、巨理町議会は宮城県知事宛に「宮城県におかれては、事業費納付金・標準保険料試算を一刻も早く公表すること」を要望する意見書を提出しました。

賛成討論者 大槻 和弘

反対討論者 鈴木 邦昭 佐藤 邦彦

請願・陳情

内 容	提 出 者	紹介議員	対 応
「全国森林環境税の創設に関する意見書採択」に関する陳情について	全国森林環境税創設促進議員連盟 会長 板垣一徳 (新潟県村上市議会議員)		議員に配付

議長交際費を公開します

7月分

8月分

9月分

No.	内 容	支出金額
1	総務常任委員会先進地視察先土産代 (7/13~14埼玉県東松山市、寄居町)	10,710円
2	視察対応用お茶代 (7/11福岡県筑紫野市議会 外)	2,980円
3	巨理郡内経済関係団体との意見交換会会費	4,000円
4	陸上自衛隊船岡駐屯地夕涼み会会費	2,000円
5	元七ヶ宿町議会議長 逝去 弔電代	1,501円
6	元大河原町議会議長 逝去 弔電代	1,501円
7	議会運営委員会先進地視察土産代 (8/2~3岩手県紫波町、北上市)	5,845円
7月分計 7件		28,537円

No.	内 容	支出金額
1	第49回巨理郡剣道大会祝儀	3,000円
2	仙南・巨理地方町村議会議長会懇親会会費	5,000円
3	巨理町太陽光発電所建設工事開所式直会費	10,000円
4	巨理町消防団巨理分団員後援会総会会費	5,000円
8月分計 4件		23,000円

No.	内 容	支出金額
1	山形県大江町副議長就任祝電代	1,501円
2	陸上自衛隊東北方面隊五十七周年記念行事祝賀会食会費	4,000円
3	大分県日出町副町長就任祝電代	1,501円
4	産業建設常任委員会視察先土産代 (9/27石巻市うしちゃんファーム)	2,771円
5	障害者友情列車「ひまわり号」協賛金	5,000円
9月分計 5件		14,773円

議 会 を 傍 聴 し ま せ ん か

◆ 次の定例会は

12月1日(金)~12月8日(金)の予定です。

そのうち一般質問は12月6日(水)、7日(木)を予定しています。

役場仮設庁舎2階大会議室で行われますので、お気軽にお越しください。

議員の会議等出欠状況

平成29年7月1日~平成29年9月30日

○…出席 ×…欠席 △…遅刻、早退 -…員外 傍…傍聴 弔…弔事 研…研修 公…公務

月	日	曜日	開催会議名等	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	12	13	14	15	16	17	18
				鈴木	渡邊	小野	佐藤	小野	高野	安藤	渡邊	高野	佐藤	大槻	百井	鈴木	木村	熊田	佐藤	佐藤
				高行	重益	一雄	邦彦	典子	野進	美重子	健一	孝一	正弘	和弘	いと子	邦昭	満	芳子	アヤ	實
			出席回数(回)	32	33	26	33	32	32	24	32	33	39	33	26	31	32	31	34	28
			会議回数(回)	33	33	26	33	32	32	24	33	33	39	33	26	31	32	31	34	28
7	3	月	議会広報常任委員会 先進地視察調査	-	○	-	○	○	-	-	-	-	○	○	-	-	○	-	-	-
7	4	火	全国町村議会広報クリニック研修会	-	研	-	研	研	-	-	-	-	研	研	-	-	研	-	-	-
7	5	水	総務常任委員会	○	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	○	○	○	-
7	5	水	産業建設常任委員会	-	○	○	○	-	-	-	○	-	-	-	-	○	-	-	-	-
7	6	木	議会広報常任委員会	-	○	-	○	○	-	-	-	-	○	○	-	-	○	-	-	-
7	6	木	仙南・巨理地方町議会議長研修会	○	-	-	-	-	○	-	○	○	○	-	-	-	-	-	-	○
7	7	金	仙南・巨理地方町議会議長研修会	○	-	-	-	-	○	-	○	○	○	-	-	-	-	-	-	○
7	12	水	議会広報常任委員会	-	○	-	○	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-
7	13	木	総務常任委員会 先進地視察調査	○	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	○	○	○
7	14	金	総務常任委員会 先進地視察調査	○	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	○	○	○
7	14	金	議会広報常任委員会 視察対応	-	○	-	○	○	-	-	-	-	○	○	-	-	公	-	-	-
7	18	火	議会広報常任委員会	-	○	-	○	○	-	-	-	-	○	○	-	-	○	-	-	-
7	18	火	産業建設常任委員会 議会懇談会	-	○	○	○	-	-	-	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-
7	18	火	巨理地方町議会議長会正副議長研修	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	研
7	19	水	巨理地方町議会議長会正副議長研修	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	研
7	20	木	巨理地方町議会議長会正副議長研修	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	研
7	25	火	教育福祉常任委員会	-	-	-	-	○	○	○	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-
7	25	火	宮城県町村議会議長会町村議員研修会	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研
7	26	水	宮城県町村議会議長会町村議員研修会	-	研	-	研	-	-	-	研	-	研	研	研	研	研	研	研	研
7	31	月	教育福祉常任委員会	-	-	-	-	○	○	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-
8	1	火	議会運営委員会	○	-	-	-	-	○	-	○	○	○	-	-	○	-	○	○	○
8	1	火	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	1	火	新庁舎建設特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	1	火	総務常任委員会	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○
8	2	水	議会運営委員会 先進地視察調査	○	-	-	-	-	○	-	○	○	○	-	-	○	-	○	○	○
8	3	木	議会運営委員会 先進地視察調査	○	-	-	-	-	○	-	○	○	○	-	-	○	-	○	○	○
8	4	金	8月臨時議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	7	月	産業建設常任委員会	-	○	○	○	-	-	○	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-
8	10	木	教育福祉常任委員会	-	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-
8	10	木	総務常任委員会	○	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	○	○	○
8	10	木	巨理名取地区市町議会議長会連絡協議会議員研修会	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研
8	17	木	産業建設常任委員会	-	○	○	○	-	-	○	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-
8	21	月	教育福祉常任委員会	-	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-
8	24	木	産業建設常任委員会	-	○	○	○	-	-	○	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-
8	25	金	議会運営委員会	○	-	-	-	-	○	-	○	○	○	-	-	○	-	○	○	○
8	25	金	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	28	月	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	29	火	宮城県町村議会議長会町村議員研修会	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研	研
9	1	金	9月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	1	金	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	1	金	議会広報常任委員会	-	○	-	○	○	-	-	-	-	○	○	-	-	○	-	-	-
9	4	月	各常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	6	水	議会運営委員会	×	-	-	-	-	-	-	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	6	水	9月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	7	木	9月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	8	金	9月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	11	月	9月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	12	火	決算審査特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	13	水	決算審査特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	14	木	決算審査特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	15	金	決算審査特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	19	火	9月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	27	水	産業建設常任委員会	-	○	○	○	-	-	-	○	-	-	-	○	○	-	-	-	-

私もひとこと

友達



佐藤 和子さん
(旭台区)

私には、かけがえのない友達があります。

その友達とは、岩沼に住んでいた時に、子供の保育園、子供の行事等で知り合いました。

今は、岩沼、名取、角田、巨理と居住地は別々になりましたが、もう30年以上続いています。

以前は、家族同士で恒例行事ではないですが、花見、いも煮、一泊での忘年会等々、ワイワイガヤガヤと賑やかに、時には羽目を外す事も多々ありました。

今は、子供達も成長し、夫達も仕事の都合もあり女性だけに!!

また、個々の事情もあって、前ほどみんな

という事も少なくなりま

した。が、久しぶりに集合すると、家族の事、年金の事、もちろん体の事は歳とともに、足が痛い、腰が痛い、あちこちこ

ち痛いの話になると、いくら時間があっても足りなくらいです。

夫達も定年を迎え、家に居るようになり(まだ現役もいます)、そろそろ、「また一緒に遊ぼうよ」って声かけをしようと思っ

ている今日この頃です。

今思ひ出す



武澤 真司さん
(本郷区)

まだまだ勉強不足の三十代、産まれた時から荒

浜に住む二児の父です。子供ができてから、沢山の行事に参加する機会が増え、子供達のため、巨理町のために少しでも

より良く、一歩でも前へと考えている保護者やそこへ携わっている人々との出会い、自然と私も当たり前の様に考えるようになり

ました。仕事や子育てなど、忙しいなかでも自分の住む町の事を考えて、伝えて、より良くなってほしいと思う人が、一人でも多くなる事を願うところ

です。現在、巨理町はまだ復興半ば、十年後、二十年

後、この先に抱えている課題は沢山あると思いま

す。特に少子高齢化、最近では牧草の処理等、半人前の私ですらわかってしま

うくらい解決が難しいものばかりに思えます。

私はいったい何ができるのか、何からやるべきなのか、何だったらできるのか、日々模索しています。

私でも考えつくものは提案していければと思っ

ています。巨理町が多くの住民に喜ばれる解決策、決定等をしてくれる事を期待しています。

編集後記

震災から六年半が過ぎ、復興事業が順調に進んでいます。多くの施設が完成し、今後は、役場庁舎の工事が始まり力強い歩みを感じられます。そして荒浜地区・吉田東部地区の命をつなぐ避難道路等、交通網の全線開通が待たれます。

早朝、Jアラート(全国瞬時警報システム)が町内に鳴り響き大変驚きました。ミサイル発射警報です。翌日、「大げさ、何も出来ない」との報道があり悲しくなりました。忘れたのでしようか、震災の時、一分一秒の避難時間が多くの人命をつないだことを。

(K・S)

議会広報常任委員会

- 委員長 佐藤 正司
- 副委員長 佐藤 邦彦
- 委員 渡邊 重益
- 委員 小野 典子
- 委員 大槻 和弘
- 委員 木村 満

議会に関する詳しい内容は巨理町のホームページからご覧になれます。

<http://www.town.watari.miyagi.jp/>

